

●友部君：

おいしいお弁当をありがとう

戦後間もなく、そして食べ物が少ない時代、その頃の野球界はリーグ制から2リーグに変わりつつある時代であった。



まだ西鉄ライオンズが（現西武ライオンズ）はクリッパーズと呼ばれており…。最高殊勲選手賞が「生きた子豚や米俵」だった時代。

私は巨人軍の川上選手、青田選手、東急フライヤーズの天下選手にあこがれる野球少年だった。

毎日日没まで練習に明け暮れる少年。大好きな野球が出来て幸せだった。でも私はいつもお腹をへらしていた。

クラスでは私の前の席にいて、いつも豪華なお弁当を持ってくる裕福な家庭の友部君がいた。彼は体が弱く病弱なので両親はそんな彼の健康を案じていつも栄養満点のお弁当をもってくるのだった。

私の家には十分な米もなかったので昼飯はいつも握り飯2コだけ。

彼のご両親の思いやりとは裏腹に友部君はそのお弁当が苦痛のようだった。病弱な彼は胃が弱くその量はとても一人では食べきれない量だったようだ。

「トヨ！僕の弁当たべてくれないかな？食べきれないんだよ。」空腹な私はこれ幸いとばかりに

「いいのかい？じゃあ半分ごちそうになるよ。」「半分といわずもつと食べてくれよ。」私は彼のお弁当をありがたく頂き「うまいなあ！！栄養のあるものはうまい。」とがつがつと頂いたものだ。

次の日もA君は「トヨ！！昨日は弁当食ってくれてありがとう。両親が僕が弁当を残さず食べてきたつてとても喜んでた。又今日も食べてくれよ。」私はそれから毎日彼君のお弁当をもらって食べていた。

嬉しそうにガツガツ食べる私を微笑みながら見つめる友部君…。

私は「俺が弁当を食べれば友部君も喜ぶし両親にも親孝行出来るのだから一挙両得だよな二人を幸せにしてるんだ。」と樂觀的に受け止めていた。

練習漬けと彼の弁当をもらう数年が続き、我々は卒業しおたがいに別々の道を歩み始めた。

彼は一橋大学に進学し、そして私は念



願だった西鉄ライオンズに入団しプロ野球選手となった。

間もなく、私にとつてとても哀しい事件がおきた。級友の友部君が亡くなったのだ。病弱だった彼は進学後入退院を繰り返したが、ご両親の看護の甲斐もなく若くして逝ってしまったのだ。

私にとつての恩人である彼の死はとても哀しくつらい出来事だった。私は彼の墓前で誓った。

「友部君いつも弁当くれてありがとう。おかげで俺の体は立派になったよ。君の分まで僕は生きて絶対に野球で成功するからね。」

そして…その年、私は新人王を取った。今でも彼に弁当を貰った時の事を思い出すと涙があふれて来る。

もしかすると彼は全部食べられたのに私に食べさせてくれたのかも知れない。彼は私を気遣ってくれていたんだと思えてならない。友部君ありがとう。

今の私があるのは、彼のお弁当のおかげだ。

私は色々な人に支えられて、プロ野球選手として頑張ることができた。感謝。（野球評論家 豊田泰光）

●若くして亡くなった父に…

ありがとう

わたしは今年八十六才になります。子供の頃、父がよく外国の菓草酒を「これは滋養に良いのだよ。健康のためにも飲みなさい」と、毎日、食前に飲ませてくれるのが我が家の日課でした。

子供のわたしには、それはとても苦くて飲むのは苦痛でした。たまにどうしても飲みたくない時は、父が見ていないすきに庭に捨てたりもしました。

そんな父も三十代の中半という若くして亡くなってしまいました。あとでわかったことなのですが、父は病弱だったので自分もそのお酒を飲んでいたらようです。

父の、わたしに対する思いやりの心が、懐かしい思い出として感じています。

今のわたしは、おかげさまでとても健康で、毎日元気に出歩いています。

若くして亡くなった父の分まで生かされていることに感謝し、そして、何よりも両親に健康に生んでもらったことに感謝している日々です。

お父さん、お母さん、ありがとう！

（目黒区/T・S）

●同窓会の仲間たちに…

ありがとう

東京都の高等学校教育の改革により、母校が来年三月に閉校されることが決まり、同窓会としてイベントを計画し、記念碑

建立と閉校のお別れ会を開くことになったのですが、資金を集めなければなりません。ふだんは、殆ど交流がなかった同窓生ですが、数人の卒業生に声を掛けられたら、仲間がどんどん集まってきてくれ、募金依頼の郵便物の発送や仕分け整理など、誰とも声を掛け合い纏めてくれる人がいてどんどん作業がはかどります。

両親に教えられていた教育勸語の中に「一旦緩急アレハ義勇公ニ奉シ」という言葉がありますが、いざというとき母校に集まる学友の思いや高志には、感謝感謝の熱い何かが胸に走るのを感じています。集まってくれた同窓会の仲間たちのひとりひとりに「ありがとう！」と感謝の言葉を伝えたいと思っています。仲間って素晴らしいですね。

（板橋区/T・H）



北秋田市米内沢の田園地帯は稲刈りの真っ最中です。近頃はコンバインを使用することが多く稲穂掛がめずらしい。ホッとする光景です。

●おかささんありがとう

私の母は最近軽い認知症になり物忘れがひどくなりまし...



「銀行の貸金庫にきつとあるとおもう」と母が言うので、早速銀行に向かいます...

「今から何しにいくなだっけ？私はどこへいくんだっけ？」と何度も問いかける母に...

「今まで親不孝してきてごめんなさい。」「いつまでも、涙が止まらなくなっ...

「今まで親不孝してきてごめんなさい。」「いつまでも、涙が止まらなくなっ...

「今まで親不孝してきてごめんなさい。」「いつまでも、涙が止まらなくなっ...

「今まで親不孝してきてごめんなさい。」「いつまでも、涙が止まらなくなっ...

(渋谷区/T・T)

●私の娘に生まれてきてくれてありがとう

私は主人と離婚しました。今うつ病の治療をしています。病氣も...

いざ行動に移そうと考えると必ず娘の顔が思い浮かんできました。ハツと我に...

「健康に生きてくれた両親に...」

私は今年八十歳になりました。二年前に膀胱癌の手術を受けまし...

「健康に生きてくれた両親に...」



「健康に生きてくれた両親に...」

(目黒区/T・I)

●倒産した昔の会社に...

私が以前勤めていた建設会社はひと昔前に倒産しました。給料の不払いばかり...

その後、私は必要に迫られ独立し、小さいながらも工務店の主として独立開業...

人間には、決して無駄な経験は無いとをしばしば思えてなりません。

「倒産した会社」と云うより、この私を「育ててくれた会社」にありがとうと思えるようになりました。

「倒産した会社」と云うより、この私を「育ててくれた会社」にありがとうと思えるようになりました。

(目黒区/T・I)

【携帯 Deショット】

秋田空港1階の大きな飾り提灯の展示会が、10月10日より開催されます。



【原稿をお待ちしています。】

本誌は北海道から沖縄までの友人知人から寄せたいだいたい「ありがとう」の思い出、詩、俳句、短文、写真、絵画などを掲載します。



是非お聞かせください。



QR code and contact information for submissions: http://1039.seesaa.net/ info@holonics.gr.jp